

採択事業自己評価シート (案)

ファンド採択年度:平成 年 (前期・後期)

対象となる事業:

団体名:

助成区分: (設立前・立ち上げ時期・展開期・人材育成)

記入者名:

記入者の立場:

各項目について5段階(最高5 最低1)で、評価しましょう。

評価項目		効果評価 (最高5 - 最低1)				
計画・準備段階で	1) 団体の目的との適合性 この事業は団体の目的を達成するために不可欠と判断しましたか? 団体の目的:	5	4	3	2	1
	2) 計画段階での意思決定の公正性 この事業の計画の際、意思決定は定款などに規定されたように行われましたか?	5	4	3	2	1
	3) ニーズの把握 計画段階で把握したニーズは正確で、需要はありましたか? どのようなニーズ:	5	4	3	2	1
	4) 必要性 この事業は社会の課題解決や地域特性にあう事業計画だったでしょうか?	5	4	3	2	1
	5) 子育て支援(対象事業のみ記入) 子どもを育てやすい地域づくりに貢献する事業でしょうか? 貢献内容を具体的に書きましょう:	5	4	3	2	1
	6) 資金調達 この事業の準備段階で、資金調達の計画や見通しは適切でしたか?	5	4	3	2	1
	7) 現実性 この事業の準備段階で、計画の現実性は確認されましたか?	5	4	3	2	1
事業実施段階で	8) 運営段階での意思決定の公正性 この事業の実施中の意思決定は、公正に行われましたか?	5	4	3	2	1
	9) 活動の充実性 この事業では、計画通り充実した活動ができましたか?	5	4	3	2	1
	10) スケジュールとの整合性 この事業では計画通りの日程で進められましたか?	5	4	3	2	1
	11) 実施段階での改善 実施段階で実態に応じた改善などが図られましたか? 改善した点を具体的に書きましょう:	5	4	3	2	1
事業終了後	12) 組織目的達成への貢献 この事業の成果として、組織の目的達成に貢献しましたか? どのように貢献しましたか?	5	4	3	2	1
	13) ニーズへの応答 計画段階でしていたニーズに対し十分に応答できましたか? どのように応えましたか?	5	4	3	2	1
	14) 地域社会での信用の向上 組織の社会的信頼の向上につながりましたか? 具体的に信頼につながったと思われた事例を書きましょう。	5	4	3	2	1

	評価項目	効果評価 (最高5 - 最低1)				
		5	4	3	2	1
事業終了後	15) 受益者の満足 この事業の成果として、受益者は満足しましたか？ 受益者からの声（具体例）	5	4	3	2	1
	16) 人材確保 この事業実施に必要な人材は計画通り確保できましたか？ 必要だった人材は？： 確保できた人材は？：	5	4	3	2	1
	17) 会員の評価 この事業の成果に対する、会員の評価は？ 具体的な会員の声（例示）：	5	4	3	2	1
	18) 必要性 振り返ってみて、企業・行政ではなくNPOが実施する意義がある事業でしたか？ なぜそう思いましたか？：	5	4	3	2	1
	19) 先駆性 新しい社会を作り上げるために開拓的な事業だったでしょうか？ どのような点で開拓的でしたか？	5	4	3	2	1
	20) 協働の促進 住民組織や行政などとの協働は促進されましたか？ 具体的に協力・連携できた点は？：	5	4	3	2	1
	21) 発展性 この先、さらにこの事業が発展する可能性があるでしょうか？ 来年どのように発展させますか？：	5	4	3	2	1
	22) 地域づくりへの貢献 社会の課題解決や地域づくりに貢献できたでしょうか？ 具体的に解決した利貢献できたことを書きましょう：	5	4	3	2	1
	23) 収支バランス(資金調達) 収支は予算どおり達成できましたか？	5	4	3	2	1

各項目について振り返ってみましょう。

- 1、この事業を実施することによって、貴団体の活動にどのような効果をもたらされたでしょうか？

- 2、この事業を実施することによって、地域や社会にどのような効果をもたらされたでしょうか？

- 3、この事業を実施しての反省点(良かった点・悪かった点など)を挙げてみましょう。

- 4、3を踏まえて、今後の取り組みを考えてみましょう。

この自己評価票をご活用いただき、貴団体の次なる事業計画にお役立てください。

公益信託ぎふNPOはつつファンドをよりよいものにするため、また(特)ぎふNPOセンターからのサポートを充実させるために役立ってますので、この自己評価票記入後、コピーをお送りいただければ幸いです。

FAX送信先:058-372-8502